未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	—	—	—	—	
年金資産	—	—	—	—	
退職給付引当金	—	99,180	1,338	97,841	

⑾　資産除去債務の明細

該当事項なし

⑿　保証債務の明細

区分	期首残高		当期増加		当期減少		期末残高		保証料収益
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	金額
国立大学財務・経営センター債務負担金	22	(千円) 13,818,810	—	(千円) —	1	(千円) 1,326,186	21	(千円) 12,492,623	(千円) —

⒀　資本金及び資本剰余金の明細

（単位：千円）

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	66,954,576	—	—	66,954,576	
	計	66,954,576	—	—	66,954,576	
資本剰余金	資本剰余金					
	政府承継	2,200,815	—	—	2,200,815	
	施設費 （うち国立大学財務・経営センターからの受入相当額）	11,112,615 (175,752)	987,680 (29,468)	— —	12,100,295 (205,220)	㈱1
	補助金等	3,155,121	—	—	3,155,121	
	目的積立金	1,439,721	—	—	1,439,721	
	損益外除売却差額相当額	△ 766,272	—	128,566	△ 894,838	㈱2
	計	17,142,000	987,680	128,566	18,001,115	
	損益外減価償却累計額	△ 14,266,769	△ 2,144,908	△ 126,336	△ 16,285,342	㈱3
	損益外減損損失累計額	△ 1,566	△ 282,031	△ 814	△ 282,783	㈱4
	差引計	2,873,664	△ 1,439,260	1,415	1,432,988	

㈱1．当期増加額は、「⑰―1施設費の明細」に記載しております。

2．当期減少額は、特定償却資産の除却に伴うものです。

3．当期減少額は、特定償却資産の除却に伴う損益外減価償却累計額の取崩しによるものです。

4．当期増加額は、特定償却資産の減損によるものであり、当期減少額は、減損資産の除却によるものです。